



CONTENTS

- 平成30年度スポーツ振興支援事業・地域振興支援事業贈呈式開催
- 先輩からの便り紹介
- 奨学生の声紹介
- 支給団体の声紹介
- 奨学生の年度別・出身高等学校別進学先
- 2019年度奨学生募集

シリーズ 第26回

この本をあなたにも薦めたい

「生物と無生物のあいだ」

福岡伸一 (著)



スポーツ振興事業 地域振興事業

公益財団法人伊藤青少年育成奨学会(以下、当財団)では、スポーツを通じて豊かな人間性の確立に寄与する目的に沿った活動を行っている高等学校運動部、スポーツイベントに活動費の助成を行っています。また、各地域における文化・教育・国際交流などの活動を支援することで、地域の人材の育成や活性化に寄与するため、地域振興事業への活動費の助成を行っています。

本年度は、92の団体への助成を決定し、去る7月18日(水)多治見市にあるセラミックパーク MINO 国際会議場にて平成30年度スポーツ振興支援事業・地域振興支援事業贈呈式を開催しました。

当日は、各代表者へ目録を手渡しました。贈呈した団体を代表して郡上高校の服部弘幸校長から挨拶をいただきました。

全国盲学生短歌コンクール

「第六十回記念盲学生短歌集」
発行への助成に感謝

岐阜県立盲学校 全国盲学生短歌コンクール

「第六十回記念盲学生短歌集」編集委員：木本 真由美

この度は、本校生徒会が発行する「第六十回記念盲学生短歌集」(以下、「記念短歌集」)に助成をいただき、ありがとうございました。

今回の「記念短歌集」は、今までにない記念誌にしたいと考え、第一回からの特選の歌と選者評、入選と佳作の歌全て載せました。加えて、盲学生短歌コンクールに関する年表を作成し、これまでの活動の足跡としました。活字版では、通常の冊子より少し文字を大きめ(13ポイント)にし、見やすさに配慮しました。また、活字版のみでなく、音声版(デジタイズ形式)も作成し、活字の見えない視覚障害者にも聴いていただきたいと思います。

全国盲学生短歌コンクールは、昭和32年に岐阜盲学校の生徒会役員が、顧問の先生に「何か刺激になり、多くの仲間と心を通わせ合えるものを企画したい。」と相談したことがきっかけとなり始まりました。最初は東海地区を対象に、後に全国の盲学校へと活動を広げました。毎回、選者(現在は後藤左右吉先生)に選歌していただき、特選1首、入選10首、佳作30首程度を選んでいただき表彰しています。

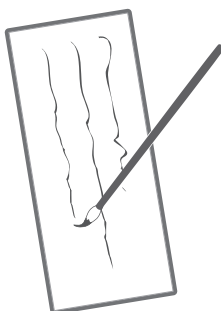
今回、作成しました「記念短歌集」を、全国の盲学校(活字版・音声版)、全国の点字図書館(音声も取り扱う)や、視覚障害者情報センター(音声版)へ寄贈します。短歌に親しむきっかけとなると共に、同じ障がいがある者が詠んだ歌から何か自分の糧になるものを見つかることができると考えています。

また、岐阜県内の高等学校、特別支援学校(活字版)、全国の都道府県立図書館(活字版・音声版)へも寄贈します。この短歌集には視覚障害者が視覚以外の感覚を用いて感じたことが歌に詠まれています。点字、白杖歩行など視覚障害者の生活についても書いています。短歌に親しむと共に、視覚障害についても理解を深めていただけたらと思います。

今回の助成により、岐阜盲学校生徒会の「全国盲学生短歌コンクール」の活動を広く知っていただくことができると思います。今後も活動を続け、盲学校での短歌活動が盛んに行われることを期待しています。

また、作品集を発表することにより、短歌への関心の高まり、心の滋養、そして、視覚障害者への理解の深まりへと繋がれば幸いです。

今回はとても多くの助成金により、大変有意義な活動ができました。誠にありがとうございました。



2018 インターハイ

平成30年度全国高校総体・夏季大会にて
岐阜県開催競技の運営費を助成

高校生最大のスポーツの祭典である全国高等学校総合体育大会、『2018 彩る感動 東海総体』が、東海4県と和歌山県を舞台に、平成30年7月26日から8月20日までの26日間開催され、各地で熱戦が繰り広げられました。

全国高校総体は、平成22年度の沖縄県大会までは、単独都道府県で開催されてきましたが、平成23年度より全国を9つの地域に分けたブロック開催として行われています。岐阜県での夏季大会開催は、平成12年以来18年ぶりとなります。県内では、岐阜メモリアルセンターで愛ドーム(岐阜市)で空手道、OKBぎふ清流アリーナ(岐阜市)でボクシング、中山公園陸上競技場(高山市)でアーチェリー、川崎重工ホッケースタジアム(各務原市)でホッケー、長良川国際レガッタコース(海津市)でカヌーの5競技が実施されました。

この大会の開催にあたり、公益法人伊藤青少年育成奨学会(以下、当財団)は、岐阜県内開催競技の運営費として100万円を助成しました。助成金目録の贈呈は、7月20日、岐阜県庁の教育委員会室で行い、これを受けた平成30年度全国高等学校総合体育大会岐阜県実行委員会会長・安福正寿氏より、当財団に感謝状が授与されました。

岐阜県多治見市で今夏40.7度を観測するなど記録的な猛暑が続くなか、各会場で暑さ対策が取り組まれました。岐阜県の屋外で開催されたホッケー、アーチェリー、カヌーの3競技では、仮設テントで日陰をつくり、ミスト扇風機が設置されました。

当財団は、スポーツ振興支援事業の一環として、岐阜県内高校の多くのスポーツクラブ活動を支援してきました。平成28年度から30年度までの3年間だけでも延べ129のクラブに及びます。平成30年度全国高校総体・夏季大会では、自転車4000メートル団体追い抜きで優勝した岐南工業高校、カヌー・男子スプリントカナディアンフォア500メートルで決勝に進出した八百津高校、ボート・女子舵手つきオドルブルで準決勝に勝ち上がった加茂高校など本財団が支援したクラブの選手たちも大いに健闘されました。

当財団では、スポーツを通じて豊かな人間性を確立するという目的のもと、引き続き、夢に向かう情熱を応援し、その感動を共有すべく、高等学校スポーツクラブへの支援を推進していきます。



水田 航輔

早稲田大学
創造理工学部
社会環境工学科2年
(岐阜北高等学校 出身)

ファンテックの知識を身につけ、 これからの都市計画に活かしたい

一年生の秋学期は授業数が多い中で難しい専門科目もいくつかあったので、大変でしたが、全ての単位を取得することが出来ました。専門的な講義を受けていくと、自分が将来どのように活躍していきたいのかがより具体体になってきました。土木分野の中でも私は都市計画を深く学んでいきたいと思いました。人々が快適に過ごせるような都市やシステムをデザインしたいです。普段の生活でも都市やシステムにアンテナを張りめぐらせどうすればより快適なものになるかを常に考えながら行動していきたいです。

土木以外にも最近ではフィンテックに興味を持っています。フィンテックとは、ファイナンスとテクノロジーを組み合わせた造語です。経済やテクノロジーの本を読んでいたことがきっかけで興味を持ち始めました。この分野が第2の専攻分野となるように本を読んで独学で学んだり、インターンで仮想通貨をはじめとするフィンテックの知識を身に付け、今後の日本のあり方について考えていきたいです。この分野は都市計画にも結び付けられる部分があるので新しい都市のあり方についても考えていきたいです。

遠藤 彩奈

南山大学
経営学部経営学科3年
(岐阜県立岐阜商業高等学校 出身)

コンテストへの応募を通し、 ビジネスプラン立案の難しさを痛感

基礎演習という経営の基礎を学ぶ授業を通して、マーケティングについて詳しく学びました。その授業の活動の一環として、昨年10月にキャンパスベンチャーグランプリに応募しました。キャンパスベンチャーグランプリとは、学生を対象にしたビジネスプランコンテストのことです。美容院紹介サービスというビジネスプランをグループで提案しました。他の類似サービスとは違う点として、男性に特化したサービスであることと顧客との距離をより縮めたサービスであることをあげました。今までにないサービスということで、予選をなんとか突破できました。しかし、最終審査会はそんなに甘いものではなく、結果は惨敗でした。どのくらいプランについて追究、準備できているかなど、そこが足りなかったと思います。ビジネスプランを立てることがどれだけ大変なことかというのを実感しました。結果は良くなかったですが、自分にとって良い経験となりました。経営での組織や人の管理についても詳しく勉強しました。最終レポートで、3人以上の正社員を対象にしたインタビュー調査も実際に行いました。上司との関係や仕事内容、やりがいなど20個以上の質問をしました。自分が想像していなかった答えがたくさん出てきて、少し社会を覗いているような気分になりました。レポート以外では、組織の中でどのように働か、働きやすい環境とは、リーダーシップなど学び、楽しかったです。とても有意義な時間でした。この春からゼミ活動が始まります。私は新しく資金調達や金融を学びたいと思い、ファイナンスについて勉強できるゼミに入りました。ファイナンスは自分にとって未知の世界ですが、高校生の時に学びたいと思っていた内容の一つでもあるため、精一杯頑張ります。ゼミ以外にも興味のある科目がたくさんあるため、これからはとても楽しみです。

佐橋 結

京都大学大学院
農業研究科
農学専攻修士二回生
(岐阜県立多治見北高等学校 出身)

10年以上前から積み重ねられてきた 研究に成果を残して卒業したい

私は育種学研究室でイネのストレス耐性を向上させるための研究を行っており、4月で3年目になりました。イネのストレス耐性とは、イネが生育期間中に乾燥や塩害といったストレスにさらされても枯死しない、さらには収量を落とさないという能力のことです。特に西アジアなどの稲作ではストレスが問題になるため、イネのストレス耐性を向上させることができれば世界的な食糧不足の解決につながります。

実際に私が行っている実験では、多数のイネ個体に実際にストレスをかけてストレスに強い個体を選抜し、選んだ個体について遺伝的解析を行いストレスに強くなっている原因を解明することを目指しています。昨年度はほとんどストレスに強い個体を選抜することに費し、約3万個体のイネから10個体を選抜しました。現在その10個体について解析を進めているところであり、まだ外部に発表できるような結果は出ていません。私の研究は10年以上前から研究室で熱心に行われてきた研究を引き継いだものであり、研究自体は非常に楽しいですが少しでも研究を進めて卒業しなければという責任も感じています。残り1年で、研究を1つの形にできるようがんばりたいと思います。



本木 彩未

岐阜大学
地域学部地域政策学科4年
(岐阜県立岐阜農林高等学校 出身)

過疎化、高齢化への対策を 地域の方とともに考えていきたい

3年生の後期では、郡上市の過疎山村における移住者の生活とそれをとりまく地元住民の支援について論文を執筆し、現地で発表会を行いました。論文は現状に対する調査・考察であり、実際にどのようにしたら移住者が増えるのか、地元住民がどう行動すべきかなどを提言するものではありませんでした。しかし、地域おこし実践隊員の方をはじめ町役場の職員の方々から、現状を客観的に見ることができたと言ってもらえることができ、一定の成果を出すことができたと思います。過疎化、高齢化はどの地域の問題に対して革命的な政策に講じられています。しかしそれらの問題に対して革命的な政策によって解決することは不可能です。地元の住民が外部の人の力をうまく利用しながら主体的に活動を行うという「ネオ内発的発展論」が重要だと、今回の調査で学びました。地域おこしのリーダーが地元住民であることや、そういった人材が機関にとらわれずに活動できるような仕組みが、過疎化に対する有効策になると考えました。地元の方だけが頑張るのではなく、自分にもなにかできないか考えた時に、私はその地域の良さを外部に伝えるアクターとして今後も関わっていきたいというように思いました。

長谷川 風菜

愛知県立大学
看護学部看護学科2年
(岐阜県立多治見高等学校 出身)

自分にできること、できないことが 把握できた看護実習

1年の後期では、座学だけではなく、実技演習の講義もあり、前期に学んだことを更に詳しく、発展した内容を学びました。病理学、人体機能学、保健行動論などの講義では、人体の機能や疾病について学び、覚えることがかなり多くなり大変ではありましたが、後の実習の時に、これらの知識が大いに役立ちました。また、実技演習の講義では、日常生活の援助として、ベッドメイキングや寝衣交換、足浴などを学び、他にも、患者さんの状態を知るために必要となる、血圧測定や、フィジカルアセスメント(視診、聴診、打診)などの看護技術を学びました。2月には、基礎看護学の実習もありました。初めて患者さんを受けもち、患者さんの状態から、必要な援助を考え、実際に患者さんを相手にして援助を行いました。自分で情報を得て、そこから援助を考え行うことは、とても難しかったです。病棟の看護師さんから得た情報、観察から得た情報から必要な援助を考え、時には担当教員からアドバイスを頂き、同じ病棟の学生たちとカンファレンスで話しあうなどして、援助の計画を立てていきました。また、いくら完全に援助計画を立てていても、患者さんの状態が必ずしも前日と同じということはありません。次の日病室に行ったら、前日と状態が変化していたり、予想外のことが起きたりすることもありました。その時は、素早く判断し、対処する必要がありました。初めてということもあり、焦ったり、くじけそうになることもありましたが、患者さんが安楽な状態で、援助を受けられて、良い反応を示してくださった時は達成感を感じられて、もっと良い看護を提供できるようになりたいと思いました。そのためには、知識や看護技術を確実に習得する必要があるため、次の10月にある基礎看護学の2回目の実習までにそれらを身につけておきたいです。今回の実習は1週間という短い期間でしたが、自分のできること、できないことが把握できたので、良い経験になったと思いました。

大橋 萌絵

岐阜大学
医学部医学科5年
(岐阜県立恵那高等学校 出身)

一年間の病院実習を経て中濃厚生病院、 岐阜大学病院での選択実習へ

11月末に、全ての診療科を回り終え、一年間の病院実習が終了しました。どの科もそれぞれ熱心に取り組まれている分野があり、また最新の技術・治療も取り入れており、どれも興味をそられるものでした。診療科によって先生方のキャラクターも様々であり、勉学のことから普段の生活のことまでたくさん話をお聞きして、その診療科における医師の働き方の実際を具体的にイメージしながら実習することができました。本当に有意義な1年間でした。大学病院での1年間の病院実習の後、選択実習が始まりました。私は1月に中濃厚生病院の呼吸器内科を、2月には大学病院の皮膚科を選択し、それぞれ4週間ずつ実習させていただきました。中濃厚生病院では、地域医療の実際をみることができ、大学病院とはまた違った雰囲気の中で実習ができました。内科であるため、手術ができない進行した肺癌患者をみる機会が多く、インフォームド・コンセントにも何度か同席させていただき、患者の人生の重要な局面において医師がどのように関わっていくべきなのか、とても考えさせられました。大学病院の皮膚科では、一人で初心患者の予診をとり、身体所見を正しい用語で記載し、考えられる疾患を挙げる、ということは何度もやりました。様々な皮膚科疾患を実際みるというのは記憶に残りやすく、大変勉強になりました。4.5.6月は麻酔科、産婦人科、耳鼻咽喉科で実習する予定であり、引き続き頑張りたいと思います。

卒業生からの手紙

大野 光生 大阪大学 法学部 2018年3月卒業

拝啓 春光うらかな季節を迎え、貴奨学会様につきましては、お健やかに
お過ごしのことと拝察しております。

この度は、大学四年間、貴奨学会様から奨学金を給付していただき、私の学
業や、私の両親、兄弟の生活に、多大なる応援をさせていただいたことへのお礼
を申し上げたく存じます。本当にありがとうございました。

大学四年間、自分の興味の向いた学問分野を満足以学ぶことができ、また、公務
員試験にも合格して、来年度から東京都庁の職員として働くことになりました。二人
いる弟も、片方は国立大学(富山大学)に進学し、もう片方は、岐阜県立森林アカデ
ミーへ来年度から通うことになりました。生花の小売販売業を営む私の家の兄弟三
人が、しっかりと大学や短大に通えることになったのは、本当に、貴奨学会様のお力
添えがあったからこそであると思います。重ねてお礼申し上げます。社会へ出ても、
貴奨学会様から賜ったご恩を、誰か他の方へと受け継いでいきたいと思ひます。

末筆ながら、皆様のますますのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

敬具

大野 一明 (父)

拝啓 春寒次第に緩み、一雨ごとに春の息吹が立ち込めて参りました。
貴奨学会様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、お陰様で息子の就職が決まり、四月より東京で働くこととなりまし
た。大学の四年間を、貴奨学会様に支えて頂き、本人はもちろん、私共親にとり
ましても、大変ありがたく感謝の気持ちで一杯です。大学在学中は、法学を特に
民法に興味を持ち、条文や理論からは見えてこない、割り切れない現実がある
と実感したと申しておりました。また趣味である囲碁部でも思う存分、盤に向か
い有意義な時間を友人と過ごした様です。この様な機会を与えることが出来ま
したのも、貴奨学会様、皆様のお陰様でございました。厚く御礼申し上げます。

今後は、賜ったご恩を、きっと社会へ恩返ししてくれるものと信じ、見届けて
ゆく所存です。本来ならば、拝顔の上、ご挨拶申し上げるのが、本意ですが、略
儀ながら、書中にて失礼いたします。

末筆ですが、貴奨学会様の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具

スポーツ振興支援



平成 29 年度スポーツ振興支援校からの報告書の一部です。

背泳ぎ用スタート板導入でレベルアップを実感

岐阜県立岐阜高等学校 水泳部 顧問：糸井 紀

本校水泳部は、プールが学校になく週3回岐阜メモリアルセンターのプールをお借
りして練習しています。学校に練習するプールがないハンディがありますが、練習を
創意工夫することによって東海高校総体に出場しています。その上位大会の全国高
校総体に出場するためには、東海高校総体で標準記録を突破しなくてはなりません。

そうしたところ2015年に背泳ぎのスタートルールが変更され、スタート時に板
を壁に設置し、その上に足をのせてスタートすることになり、従来の背泳ぎスター
トとは異なった動きが必要となりました。しかし、本校の練習会場にはその用具が
なく新しいルールでの背泳ぎのスタートの練習がまったくできません。このまま
では本校の生徒は練習ができないまま東海大会に出場し、スタートで大きく遅れる
ことによって全国大会に出場することができなと考えていました。どのように練
習させるか悩んでいたところ、昨年簡易式の背泳ぎスタート板が発売されました。

そこで今回のスポーツ振興金に応募したところ、簡易スタート板を購入するこ
とができ、それを日常のトレーニングに活用できるようになりました。

以前までの板が無い状態でのスタートでは壁が滑るために身体を持ち上げること
ができず、水面に腰が沈んだ状態になります。しかし今回購入したスタート板を使用
すれば、足裏が滑ることなく身体を持ち上げられるので位置エネルギーを高めた状
態からスタートできるようになります。この時、今までなら上向きの蹴り出しの力が必
要ですが、新しいスタート板を活用した時には水平方向の力発揮が必要となります。
このように板が壁にあるかどうかでスタート技術が大きく変化します。変化した技術
を日常のトレーニングで行うことができるようになったことに生徒は深く感謝をし、新
しい技術を習得すべくトレーニングに打ち込みました。

そして7月18日(金)から20日(土)に三重県鈴鹿市スポーツガーデン水泳場で開催
された東海高校総体から本校から3名の背泳ぎ選手が出場しました。出場選手は緊張し
ていましたが新しく購入したスタート板のおかげで他県選手に離されることなく、自己ベ
ストでゴールすることができました。目標としていた全国高校総体出場にはわずかに届
かなかったですが、来年度に向けて大きな自信を得た大会となりました。

これもスポーツ振興支援金をいただいたおかげです。深く感謝申し上げます。購
入させていただいた簡易スタート板は大事に使用させていただきます。今後も選手のレ
ベルアップに活用させていただきます。本当にありがとうございました。

地域振興支援



平成 29 年度文化系部活動支援校からの報告書の一部です。

「漢字古典全集」・「全紙額」を活かし、 全国大会挑戦への想いをつなぐ

関市立関商工高等学校 書道部 部長：酒向 穂乃香

晩夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は、関商工高等学校書道部に支援金をいただき、誠にありがとうございました。

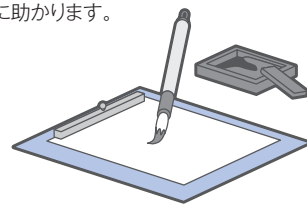
私たち三年生は、岐阜市青少年美術展への出展を最後に、高等学校での個人作
品の作成を終えることになりました。夏休みの現在は11月1日の文化祭で行う書道
パフォーマンスに向けて、各自が担当する字の個人練習を行っています。

今回の支援金で購入することになった「漢字古典全集」と「全紙額」は、私たち
の後輩が使わせていただくことになりました。

県の作品研究会や講演会で、自分の課題や心がけたことを発表するとき、うまく
言葉にできないことがありました。作品を深く理解することで、自分の課題を知るこ
とが求められます。後輩たちは、今回購入する「漢字古典全集」を利用して、臨書し
て作品を作ります。書の世界を理解し、作者を理解し、課題を理解することができ
るようになってほしいと願っています。全国大会に出場したひとつ上の先輩の話によ
ると、全国大会では、作品世界について討論する取り組みがあるそうです。討論
できるようになるためにも、「漢字古典全集」に触れることで、作者の字の特徴を知
り、どの作者の字を書くか選んだり、その作者が別のページでこの字をどう表現し
ているかを調べたりすることで、自分の考えを持てるよと考えています。

また、11月の全国総合文化祭への出展に向けて、後輩が作品を作ります。今回
のご支援で購入することになった「全紙額」は、鮮やかな色合いのものを購入する
予定です。全国大会に出品することを目標に、鮮やかな「額」に釣り合う字を書い
てほしいです。全紙の作品は書道部員の憧れですが、紙代、額代ともに高価なも
のですので、ご支援していただけて本当に助かります。

私たちの代は、全国大会に行けませ
んでしたが、今回のご支援が後輩たち
の全国大会への挑戦の後押しになっ
たと感謝しています。5年後、10年後ま
で大切に使います。改めてご支援いた
さきありがとうございました。



シリーズ 第26回 この本をあなたにも薦めたい

公益財団法人
伊藤青少年育成奨学会 理事 長谷川佳子



「生物と無生物のあいだ」

福岡伸一 (著)
出版社：講談社現代新書

ビバ！生命 ビバ！生物です。

AIの思考全盛ですが、なまのいのちしか
できないことがあります。

本書は自然科学の分類にありながら、事実
をひときわ詩のごとく例えて語り進むという
福岡博士の熟意にのみり込まれて行きます。

生命科学のミステリーなところはドラマ
チックで心躍ります。対立学説の主張や査
読、ライバルやDNA発見競争と忍耐、なか
に潜む運命の気紛れも然りです。

生物のもつ驚くべきリカバリー機能は私た
ち生命体の内部を瀑布のように流れています。

この瞬間にも分解と合成の回転を止めないた
め、絶えず細胞が自発的に死に、同時に新生
されて自己複製システムが動いています。

駆動する生命体の秩序を保とうとして、相補
的なたんぱく質が危ういまでのバランスを取り
ます。常に動的な平衡を臨み、生成と破壊の中
にあります。私の体内組成は逐次入れ替わり続
け、全く違う細胞の人になっています。けれど
私という生命体は意識していないです。

同時に生命という動的な平衡は、時間軸
の上を一方方向にたどりながら折りたたまれた
一回限りの折り紙のようです。逆戻りできな

い営みです。しかもどの瞬間でも精妙に素
敵に完成された仕組みです。

内容は課Gカウですが流れと淀みを解き、
人生観を示唆する哲学にも通じます。若い
皆さんには将来に向けた指針を導く一端に
なると思ひます。

「真理に向かおうとする厳格なるアプロ
ーチをして仮説に基づく立証をする」千の研
究をして一の成功が有りや無しやの道程も、
ポストクで苦難を越えた著者です。魅力ある
表現に換えての展開により、本気で必要な
手がかりを喚起させてくれます。

2018年度スポーツ振興支援事業 被支援団体

①スポーツ振興支援事業(県内の高校・特別支援学校運動部およびスポーツイベントへの助成)

| 学校名 | 部名 | 金額(千円) |
|--|-------------|--------|
| 県立長良高等学校 | 水泳部 | 720 |
| 県立岐阜総合学園高等学校 | 硬式野球部 | 1,000 |
| 県立岐阜商業高等学校 | 女子バスケットボール | 370 |
| 県立岐阜商業高等学校 | サッカー部 | 400 |
| 県立岐阜商業高等学校 | 水泳部 | 600 |
| 県立岐阜各務野高等学校 | バドミントン部 | 260 |
| 県立本巣松陽高等学校 | 陸上競技部 | 590 |
| 県立岐阜農林高等学校 | 相撲部 | 340 |
| 県立羽島高等学校 | 硬式野球部 | 870 |
| 県立揖斐高等学校 | 硬式野球部 | 870 |
| 県立池田高等学校 | 女子バレーボール部 | 440 |
| 県立大垣北高等学校 | バドミントン部 | 440 |
| 県立大垣南高等学校 | フェンシング部 | 890 |
| 県立大垣東高等学校 | 剣道部 | 700 |
| 県立大垣東高等学校 | 硬式野球部 | 900 |
| 県立大垣商業高等学校 | 陸上競技部 | 590 |
| 県立大垣商業高等学校 | なぎなた部 | 300 |
| 県立大垣商業高等学校 | 体操部 | 960 |
| 県立大垣商業高等学校 | 硬式野球部 | 700 |
| 県立大垣商業高等学校 | 弓道部 | 620 |
| 県立不破高等学校 | 弓道部 | 820 |
| 県立部上高等学校 | 剣道部 | 630 |
| 県立加茂高等学校 | ボート部 | 1,000 |
| 県立八百津高等学校 | カヌー部 | 800 |
| 県立東濃実業高等学校 | 卓球部 | 300 |
| 県立東濃実業高等学校 | 陸上競技部 | 590 |
| 県立可児工業高等学校 | ハンドボール部 | 300 |
| 県立多治見工業高等学校 | 卓球部 | 390 |
| 県立土岐紅陵高等学校 | 弓道部 | 300 |
| 県立中津高等学校 | 硬式野球部 | 1,000 |
| 県立中津商業高等学校 | スケート部 | 350 |
| 県立中津商業高等学校 | ソフトテニス部 | 200 |
| 県立益田清風高等学校 | 陸上競技部 | 980 |
| 県立斐太高等学校 | 弓道部 | 460 |
| 県立飛騨高山高等学校 | 硬式野球部 | 740 |
| 県立飛騨神岡高等学校 | 登山部 | 210 |
| 県立飛騨神岡高等学校 | 男子バスケットボール部 | 240 |
| 市立関商工 | 男子バスケットボール部 | 540 |
| 岐阜聾学校 | 男子バレーボール部 | 300 |
| 関特別支援学校 | シズンスポーツ部 | 180 |
| 東濃特別支援学校 | 卓球部 | 130 |
| 恵那特別支援学校 | バスケットボール部 | 230 |
| 恵那特別支援学校 | バドミントン部 | 20 |
| 済美高等学校 | 陸上競技部 | 500 |
| 岐阜聖徳学園高等学校 | ラグビー部 | 990 |
| 岐阜第一高等学校 | 自転車競技部 | 490 |
| 美濃加茂高等学校 | 女子バレーボール部 | 390 |
| 麗澤瑞浪中学高等学校 | 中学校校テニス部 | 310 |
| 中京学院大学附属中京高等学校 | ボクシング部 | 120 |
| 城南高等学校 | バドミントン部 | 410 |
| 岐阜県ラグビーフットボール協会(2018 岐阜県ラグビー祭を4月に長良川球技マウンドで実施) | | 1,000 |
| 平成30年度全国高等学校総合体育大会岐阜県実行委員会(岐阜県、空手道、ボクシング、ホッケー、カヌー、アーチェリー競技を開催) | | 1,000 |
| 岐阜県カヌー協会(第1回全国カヌーシラロームジュニア揖斐川大会開催) | | 600 |
| 各務原ラグビースクール(大型テント、草刈機、AED等) | | 1,000 |
| 恵那市陸上競技協会(第14回恵那市ジュニア陸上記録会開催) | | 100 |
| 合計(39校・50運動部+5スポーツイベント) | | 30,180 |

②地域振興支援事業(県内の高校・特別支援学校文化系部および団体への助成)

| 学校名 | 部名 | 金額(千円) |
|--|-------------|--------|
| 県立岐阜高等学校 | 吹奏楽部 | 1,000 |
| 県立岐山高等学校 | 吹奏楽部 | 1,000 |
| 県立岐山高等学校 | 地学物理部 | 450 |
| 県立岐阜総合学園高等学校 | 吹奏楽部 | 670 |
| 県立岐阜商業高等学校 | 吹奏楽部 | 1,000 |
| 県立各務原高等学校 | 書道部 | 280 |
| 県立各務原西高等学校 | 吹奏楽部 | 980 |
| 県立岐阜各務野高等学校 | 吹奏楽部 | 290 |
| 県立岐阜農林高等学校 | 環境プロジェクト部 | 240 |
| 県立大垣養老高等学校 | 吹奏楽部 | 600 |
| 県立大垣養老高等学校 | 農業研究(環境園芸)部 | 350 |
| 県立大垣商業高等学校 | 吹奏楽部 | 700 |
| 県立大垣商業高等学校 | ワープロ部 | 300 |
| 県立大垣商業高等学校 | 書道部 | 200 |
| 県立大垣桜高等学校 | 合唱部 | 300 |
| 県立武儀高等学校 | 吹奏楽部 | 1,000 |
| 県立関有知高等学校 | 吹奏楽部 | 840 |
| 県立加茂高等学校 | 吹奏楽部 | 800 |
| 県立東濃実業高等学校 | 箏曲部 | 600 |
| 県立可児工業高等学校 | 機械システム部 | 80 |
| 県立多治見高等学校 | 科学部 | 310 |
| 県立多治見工業高等学校 | 吹奏楽部 | 600 |
| 県立土岐紅陵高等学校 | 吹奏楽部 | 550 |
| 県立中津高等学校 | ギター・マンドリン部 | 670 |
| 県立中津川工業高等学校 | 吹奏楽部 | 960 |
| 県立吉城高等学校 | 吹奏楽部 | 560 |
| 市立関商工高等学校 | 吹奏楽部 | 600 |
| 岐阜聾学校 | 文化部 | 300 |
| 飛騨吉城特別支援学校 | 文化部 | 300 |
| 鶯谷高等学校 | ロボットサークル部 | 200 |
| 鶯谷高等学校 | 競技かるた部 | 100 |
| 鶯谷高等学校 | 音楽部 | 800 |
| 岐阜第一高等学校 | 工業(電子機械)部 | 370 |
| 帝京大学可児高等学校中学校 | 吹奏楽部 | 900 |
| 恵那市少年少女合唱団(県内少年少女合唱団の草分け、岐阜県少年少女合唱フェスティバル参加) | | 660 |
| 恵那第九実行委員会(「再びの恵那第九」公演) | | 1,000 |
| 恵那市国際交流協会(オーストラリア派遣、ワールドカフェ2018開催) | | 1,000 |
| 合計(28校・34文化系部+3地域振興イベント) | | 21,560 |

2018年度奨学金支給事業

伊藤青少年育成奨学会は、平成11年の設立以降、「大学進学を目指すにも経済的な理由により修学が困難である学生を支援し、社会に貢献できる有為な人材を育てる」という設立の趣旨に沿い、奨学金支給事業を続けております。本年度は大学生45名の新規奨学生への支給を開始し、現在、大学生、大学院生、計173名の修学生生活を支援しております。

奨学生の出身高等学校別進学先

※大学名の後の数字は人数です

| 出身高等学校 | 進学先 | 出身高等学校 | 進学先 |
|------------|-----------|-------------|------------|
| 県立岐阜高等学校 | 名古屋大学 1 | 県立多治見高等学校 | 金沢大学 1 |
| | 早稲田大学 1 | 県立多治見北高等学校 | 名古屋工業大学 1 |
| 県立岐阜北高等学校 | 名古屋大学 1 | | 名古屋市立大学 1 |
| 県立長良高等学校 | 立教大学 1 | 県立恵那高等学校 | 千葉大学 1 |
| 県立岐山高等学校 | 名古屋工業大学 1 | | 京都大学 1 |
| 県立加納高等学校 | 東北大学 1 | | 愛知大学 1 |
| 県立岐阜商業高等学校 | 関西学院大学 1 | 県立中津高等学校 | 新潟県立大学 1 |
| 県立岐阜農林高等学校 | 岐阜大学 1 | | 中部大学 1 |
| 県立揖斐高等学校 | 名古屋工業大学 1 | 県立益田清風高等学校 | 愛知大学 1 |
| 県立池田高等学校 | 岐阜女子大学 1 | 県立斐太高等学校 | 岐阜大学 1 |
| 県立大垣北高等学校 | 岐阜大学 1 | 県立高山工業高等学校 | 名城大学 1 |
| 県立大垣南高等学校 | 岐阜大学 1 | 県立飛騨神岡高等学校 | 朝日大学 2 |
| 県立武義高等学校 | 東海学園大学 1 | 鶯谷高等学校 | 金沢大学 1 |
| 県立関高等学校 | 福井県立大学 1 | 岐阜東高等学校 | 愛知教育大学 1 |
| 県立加茂高等学校 | 静岡大学 1 | 岐阜聖徳学園高等学校 | 岐阜聖徳学園大学 1 |
| 県立加茂農林高等学校 | 名古屋市立大学 1 | 大日本大学高等学校 | 南山大学 1 |
| | 酪農学園大学 1 | 美濃加茂高等学校 | 名古屋大学 1 |
| 県立東濃実業高等学校 | 尾道市立大学 1 | 帝京大学可児高等学校 | 東京大学 1 |
| 県立可児高等学校 | 名古屋大学 1 | 多治見西高等学校 | 関西大学 1 |
| | 愛知県立大学 1 | 麗澤瑞浪中学高等学校 | 高崎経済大学 1 |
| | 早稲田大学 1 | 高山西高等学校 | 名古屋大学 1 |
| | 南山大学 1 | その他(岐阜県外高校) | 関西学院大学 1 |

2019年度奨学生募集中

志高き若者を応援します。

応募資格・支給概要

| | |
|------|--|
| 応募資格 | <input type="checkbox"/> 2019年4月入学の新大学1年生であること <small>※日本国内の国公立大学または私立大学入学者(短期大学、専門学校は除く)</small> <input type="checkbox"/> 岐阜県出身または県内に在住であること <input type="checkbox"/> 人物、学力とも優れていること <input type="checkbox"/> 経済的理由で修学が困難であること <small>※他の奨学金を申請していても応募可能</small> |
| 支給金額 | 月額 30,000円(自宅通学、自宅外通学とも) ※返還の必要はありません。 |
| 支給期間 | 学士課程4年間/医学部生、歯学部生、薬学部生、獣医学部生は6年間 <small>医学部、歯学部、薬学部、獣医学部以外で大学院に進学した場合には、成績優秀者に限り修士課程2年間延長</small> |
| 募集人員 | 新大学1年生 40人程度 |

募集から選考、奨学金支給までの流れ



※2次選考(面接)は、岐阜県内の国公立大学合格発表後に、岐阜県内複数会場にて実施の予定



公益財団法人

伊藤青少年育成奨学会

〒507-0062 岐阜県多治見市大針町661番地の1
 株式会社パローホールディングス 多治見本部2階
※Eメールアドレス、電話番号はホームページでご確認ください。
<http://www.ito-zaidan.or.jp>

発行 公益財団法人
 伊藤青少年育成奨学会
 印刷 株式会社コムラ